

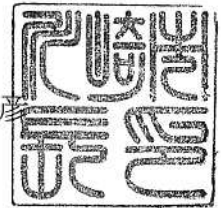


川崎市告示第 302号

川崎市国民健康保険条例（昭和33年川崎市条例第15号）第17条、第18条第1項、第23条、第24条第1項、第28条及び第29条第1項の規定に基づき、令和3年度国民健康保険料の基礎賦課額、後期高齢者支援金等賦課額及び介護納付金賦課額の保険料率並びに最高限度額を次のとおり定めたので、同条例第18条第3項、第24条第3項及び第29条第3項の規定により告示します。

令和3年6月1日

川崎市長 福田 紀彦



基礎賦課額の保険料の料率

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 所得割 | 100分の6.44 |
| 2 被保険者均等割 | 33,530円 |

基礎賦課額の最高限度額

630,000円

後期高齢者支援金等賦課額の保険料の料率

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 所得割 | 100分の2.56 |
| 2 被保険者均等割 | 12,993円 |

後期高齢者支援金等賦課額の最高限度額

190,000円

介護納付金賦課額の保険料の料率

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 所得割 | 100分の2.62 |
| 2 被保険者均等割 | 16,060円 |

介護納付金賦課額の最高限度額

170,000円